

Voilà! C'est la vie!

ボワラ
セ
ラ

カメルーンから西野第二小学校のみなさんへ
2022年7月 N°6 (six)

JICA 海外協力隊 2021 年度 3 次隊 小島由紀子

Bonjour, ça va ? 北海道はだんだんと夏らしくなってくるころでしょうか。バフィアは雨季に入って少し涼しく過ごしやすい日が増えてきました。といっても30℃くらいの毎日です。日本の夏もきっとこれからですね。

カメルーンの学校ってどんなところ？

カメルーンには、幼稚園・小学校、中等教育学校（中学校・高校）、大学があります。今回は私が活動しているバフィアの小学校を紹介します😊



カメルーンの学校は1つの敷地に学校がいくつもあることが多いです。このグラウンドは、4つの小学校の中心にあります。休み時間になると、4つの小学校の子どもたちでいっぱいです！

～ある日の時間割～

1 時間目	8:00～ 8:30	国語（話す）
2 時間目	8:30～ 9:00	国語（読み書き）
3 時間目	9:00～ 9:30	算数
4 時間目	9:30～10:00	英語
中休み	10:00～10:30	
5 時間目	10:30～11:00	国語（話す）
6 時間目	11:00～11:30	国語（読み書き）
7 時間目	11:30～12:00	算数
昼休み	12:00～13:00	
8 時間目	13:00～13:30	英語
9 時間目	13:30～14:00	理科
10 時間目	14:00～14:30	ICT

教科は、国語（フランス語）、算数、理科、社会、英語が中心で、そのほかに体育、音楽や図工、ICT（パソコンなどの情報）、道徳などの授業も週に何回か行われます。みなさんの時間割とくらべてみて、どうですか？



国語（読み書き）の授業の様子



給食はありません。休み時間になるとお小遣いをもって、学校の周りでパンやドーナツを売るおばさんたちのところへ行き、そこで買って食べます。好きな具を添えて食べるパンはおいしいです。

授業で子どもたちが使うのは、ミニ黒板、チョーク、ノート、ボールペン。ときどき、学校の教科書を借りて、みんなで読むこともあります。



先生たちが使う道具も、チョークとおおきな定規くらいです。



みんなミニ黒板に、計算や文字の練習をしています。



体育のある日は、「体操服」(写真右)を着て学校に来ます。ボールを使ったり走ったりすることが多いです。平らなグラウンドはどこにもなく、ぼこぼこの土のグラウンドだったり、コンクリートで固められたグラウンドだったりしますが、みんないつも元気に走り回っています。



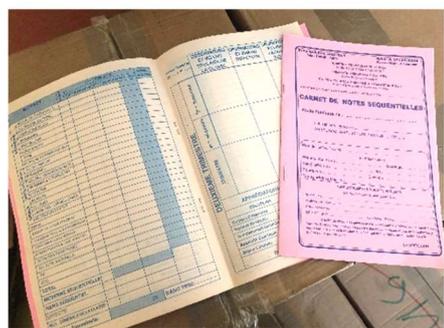
～カメルーンの学校の1年～

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
1学期				短期休み	2学期			短期休み	3学期	長期休み (バカンス)		

学校の新年度は9月から。

2学期と3学期の間には2週間のお休みが入ります。

今はちょうど、バカンス。親戚のおうちへお出かけしたり、家族の仕事を手伝ったりします。



通知表は、学期の終わりにももらいます。通知表には点数と順位が書いてあります。先生から受け取ると子どもたちは、通知表をそっと開いて嬉しそうにしていました。「どうだった?」と聞くと、みんな「よかったよ!」と見せてくれました。通知表を開くドキドキは、日本の子どもたちと同じですね。



カメルーンでみーっけ！



この写真をじっくり見て考えてみよう！これは何の穴かな？この子は何をしているのかな？



9歳の男の子レーリオ。彼は毎日学校から帰ってくると、この井戸で水をくみます。そして、その水で自分の制服を洗うのです。学校でたくさん汗をかいて遊ぶから、制服を洗うのも大事なことです。この日は私の分も水を汲んでくれました。

バフィアの街では夕方になると、井戸やポンプからくんだ水をもって歩く子どもたちをたくさん見かけます。身体を洗ったり洗濯をしたり食器を洗ったりすることに使うそうです。水道があるおうちもたくさんあるけれど、雨が降らないと蛇口から水が出ないこともあるため、井戸の水はとても大事です。私も家の水道から水が出なくなり、



約90日間、井戸水を飲んで生活をしました。毎日10Lのボトルに水をくんで、2本持って歩いて運びます。20L(20kg)の水を持って歩いたことはありますか？大人の私でも途中で休憩しながら運ぶほどの重さです。バフィアの子どもたちはそれを頭に乗せながら上手に歩くからすごい！とても簡単にできることではありません。本当に力仕事です。

また、私の住んでいる地域の井戸の水質検査をしたところ、身体にはよくない菌がたくさん入っていることがわかりました。いつ病気になってしまってもおかしくない水です。でもこの水がないと、ご飯を作ることもトイレを流すことも身体を洗うこともできません。だからバフィアの人には少しの消毒液を入れて使います。私は安全な水を買って使うことができますが、ここに住む人にとっては、売っている水も決して安くはありません。どんな水であってもこの井戸やポンプの水が生活に必要不可欠な水であることをよく感じます。



6

安全な水とトイレを世界中に



バフィアでの生活を通して、生きるために、こんなに水が必要なのかと驚きました。みなさんは自分が1日にどのくらいの水を使っているか知っていますか？